

Unisys Storage Subsystem
SANARENA® MVシリーズ
ディスク・アレイ装置

UNISYS

Midrange
Midrange *Virtual storage*
Virtual storage *Virtual storage*
Midrange *Midrange*
Virtual storage *Virtual storage*

モデル 190

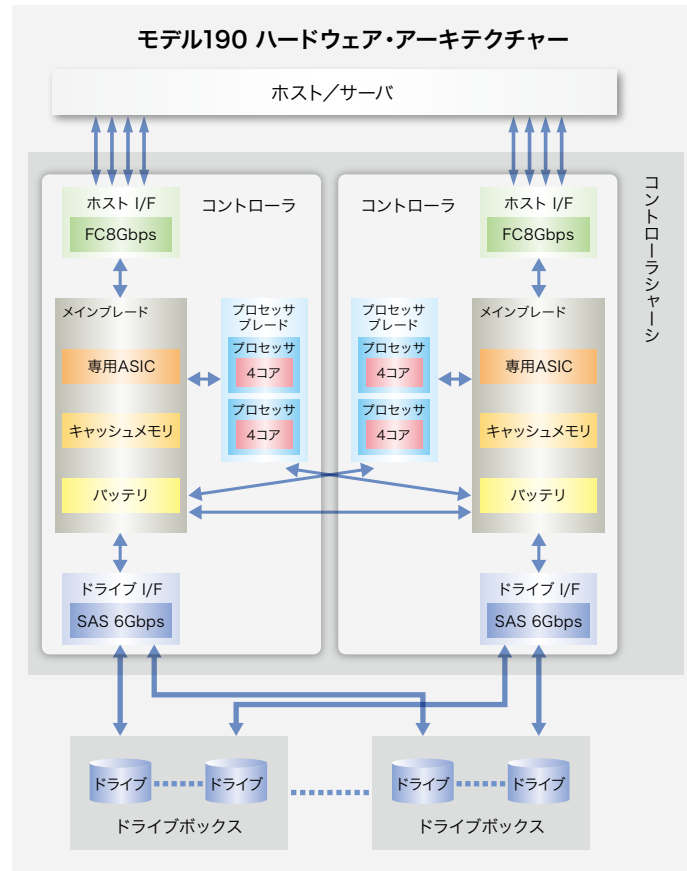


“ミッドレンジ”の枠を超える高性能と高機能を提供し、高速処理と安定稼働を支援
 先進の仮想化機能と豊富なSAN対応ソリューションをサポートするエンタープライズレベルストレージ
 Unisys Storage Subsystem SANARENA MVシリーズ最上位機種 モデル190

SANARENA MVシリーズ モデル190は、MVシリーズの最上位機種として、
 先進の仮想化機能と各種主要機能をサポートした、エンタープライズレベルの新しいミッドレンジストレージ製品です。
 増大する多種多様なデータに対応し、効率的・柔軟なストレージ管理・運用・活用を提供します。

高速処理と安定稼働を支援する先進の高可用アーキテクチャ
 従来モデルと同様の高性能・高密度・高可用性と高信頼性の提供

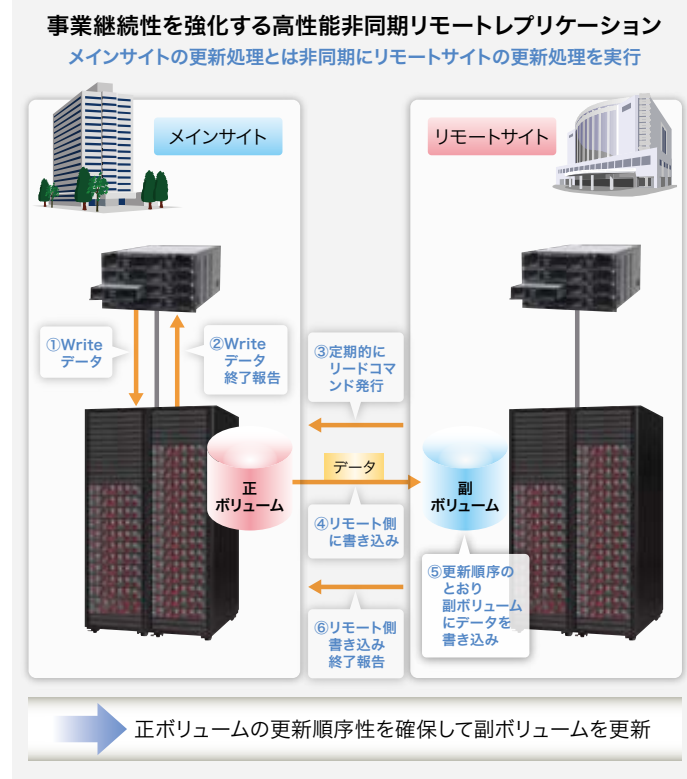
- デュアルコントローラ構成をベースに、高性能ASICを採用することにより、エンタープライズレベルの仮想化機能をサポートし、全体処理の最適化・高可用性を実現
- コントローラシャーシ(Controller Chassis)とドライブボックス(Drive Box)から構成され、コントローラシャーシとドライブボックスは、ニーズにあわせて拡張することが可能です。
- コントローラシャーシには、8コアのMP(Micro Processor)が搭載され、Read/Writeコマンド、ドライブアクセスを高速に処理します。
- 筐体サイズ5Uからクラス最大1152台(HDD)まで拡張できるため、システムの成長に柔軟に対応できる、システム容量拡張性を確保しています。
- 仮想化機能の利用により、異機種ストレージまで含めると最大72PBまでのストレージ容量に対応することが可能です。
- 広帯域/高密度(Wide Link利用)の6Gbps SASバックエンドにより、高速かつ柔軟なデータ処理を実現します。
- 高性能/省電力なフラッシュドライブ、省スペース/省電力のSASディスクドライブ、大容量/低ビットコストのニアラインSAS(NL-SAS)ディスクドライブをサポートしています。
- SASディスクドライブもしくはSSDを搭載可能な2.5インチドライブ用増設筐体、NL-SASディスクドライブを搭載可能な3.5インチドライブ用増設筐体を混在させた柔軟なドライブ搭載を実現し、ILMの更なる利便性を提供テープ格納よりも快適なデータ活用環境を提供します。



豊富なSAN対応ソリューションを提供

LANを介さないオンライン・バックアップや、ディザスタ・リカバリ・ソフトウェアなど、オープン・ミドルウェアと連携した豊富なSAN対応ソリューションを提供します。

- 事業継続性を強化する
高性能非同期リモートレプリケーション
- オンライン・バックアップ・ソフトウェアとの連携によるLANフリー・オンライン・バックアップ/無停止運転を可能にする
シャドウ・イメージ機能
- 指示した時点でのレプリカ作成により、ソフトウェア障害時に任意の時点のレプリカからデータを回復できる
スナップ・ショット機能
- キャッシュ領域を分割し、それぞれの業務ごとに専用化して、お互いの業務への影響を排除して、各業務の安定した性能を確保する
バーチャル・パーティション・マネージャ機能
- 不正なデータの削除や改ざんを防止する
改ざん防止機能
- 1ポートに複数OS接続を可能にする
LUN(Logical Unit Number)マネジメント機能
- 指定されたLUをキャッシュに常駐させ高速レスポンスを実現する
キャッシュ常駐化機能

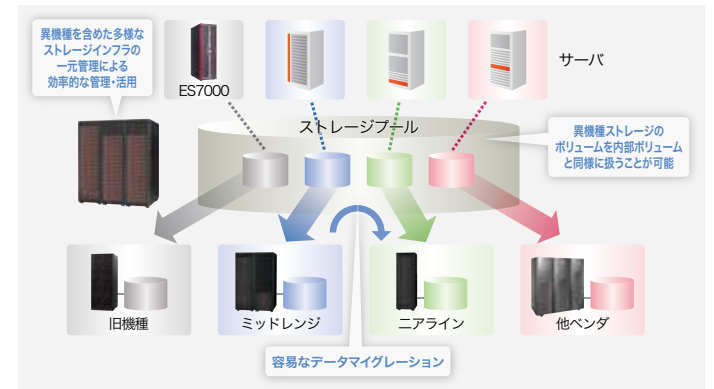


ストレージ運用を刷新するエンタープライズ仮想化機能

ストレージシステム全体を対象にした柔軟な容量拡張性や高い使用効率、運用管理・性能設計の自動化を実現
 高度化するお客様の多様なニーズに、シンプルかつ柔軟なストレージ運用管理環境を提供します。

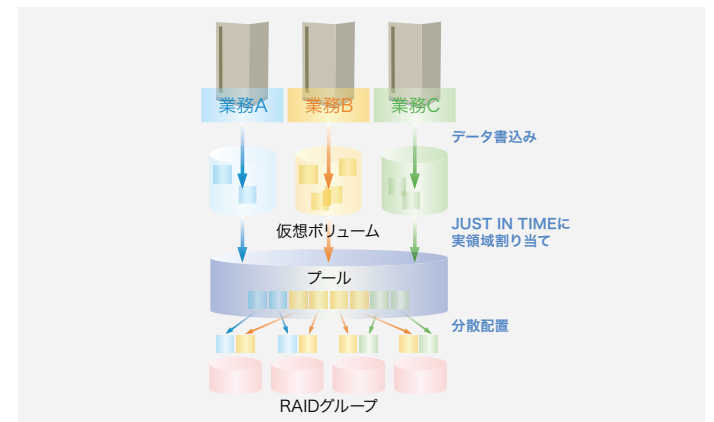
ストレージデバイス仮想化機能

- ストレージデバイス仮想化機能により、お客様既存もしくは機種の異なるストレージ資産をモデル190のボリューム同様に扱え、一元管理ができるため運用管理の簡素化が可能となります。さらに、内部ボリューム操作でストレージ間のデータ移行が可能となるため、容易なデータマイグレーションを実現します。



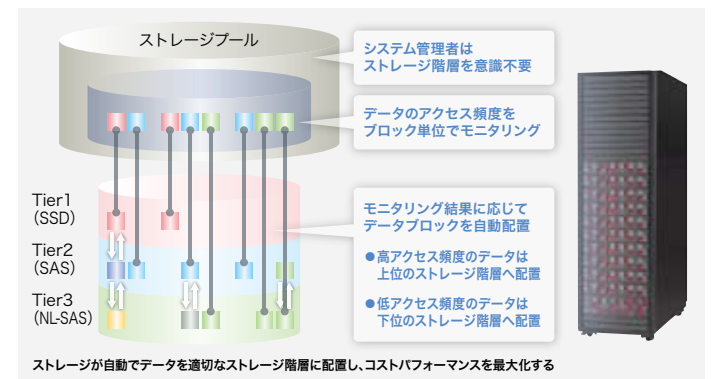
ボリューム容量仮想化機能

- ボリューム容量仮想化機能により、容量設計・性能設計を簡便化し、管理者の負担を軽減します。また、必要ときに必要な分のリソースをプールから割り当てることができるため、所有するリソースの有効活用が可能となります。プール容量の拡張に際しては、サーバ側の設定変更やサービスの停止が必要ありません。これらにより、ボリューム容量設計の負担や拡張時の作業工数を大幅に削減可能です。

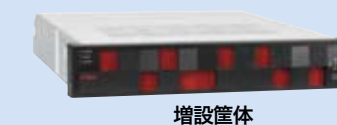


ストレージ階層仮想化機能

- ストレージ階層仮想化機能により、データのアクセス頻度をモニターし、アクセス特性に応じて適切なストレージ階層に再配置します。アクセス頻度の高いデータはより高速なストレージ階層に集まり、アクセス頻度の低いデータは低コスト・大容量ドライブのストレージ階層に格納されるため、ストレージ性能設計の負担を大幅に軽減しながらストレージのコストパフォーマンスを最大化することが可能です。



SANARENA MVシリーズ モデル190



*1 コントローラシャーシにはディスクドライブは搭載できません。
 *2 物理容量。使用可能容量はRAID構成により異なります。
 ※モデル190は、標準ラック(40U)に搭載して出荷されます。
 ※モデル110/130/150につきましては、別紙カタログをご参照下さい。


モデル190最大構成
 ~996TB*2 (内部ストレージ; 900GB SASディスクドライブ搭載時)
 ~3,383TB*2 (内部ストレージ; 3TB NL-SASディスクドライブ搭載時)
 ~72PB (外部ストレージ接続時)

Unisys Storage Subsystem SANARENA MVシリーズ モデル190 ディスク・アレイ装置

■サブシステム性能・機能

名称		モデル190	
最大搭載ドライブ数	2.5型ドライブボックス使用時	1,152台	
	3.5型ドライブボックス使用時	576台*1	
	3.5型高密度ドライブボックス使用時	1,152台*1	
	フラッシュドライブ	128台	
サポートドライブ	ドライブインタフェース	SAS (Serial Attached SCSI):最大6Gbps	
	ディスクドライブ容量	2.5型(15krpm)	300GB
		2.5型(10krpm)	600GB/900GB
		3.5型(7.2krpm)	3TB
フラッシュドライブ容量	2.5型	400GB	
最大ディスクアレイシステム容量	内部ストレージ*4	3,383TB*2 (3,077TB)*3	
	外部ストレージ	72PB*2 (64PB)*3	
最大ボリューム数		16,384	
キャッシュメモリ最大容量*3		128GB	
ホストインタフェース	種別	ファイバチャネル:最大8Gbps	
	ポート数(最大)	32(48*5)	
最大接続ドライブボックス数		48台(SFF/LFF)*6	
サポートRAIDレベル		RAID1 (2D+2D, 4D+4D)、RAID5 (3D+1P, 7D+1P)、RAID6 (6D+2P, 14D+2P)	
外形寸法(WxDxH)mm		610~3,090x1,020x1,920	
質量(kg)		270*10~3,440	
電源条件	電圧	単相 AC200~240V +10%/-10%	
	周波数	50/60Hz ±0.5Hz	
所要電力	定格電力*7	0.63kW(0.66kVA)~35.5kW(37.4kVA)	
	消費電力	0.57kW~26.6kW	
騒音(dB)*8	コントロールシャーシ	60dB	
	2.5型/3.5型ドライブボックス	60dB	
	3.5型高密度ドライブボックス	62dB	
省エネ法に基づく表示 (2011年度規定)	区分	N	
	エネルギー消費効率*9	0.016(2.5型ドライブボックス使用時) 0.0085(3.5型ドライブボックス使用時) 0.0079(3.5型高密度ドライブボックス使用時)	

- *1 フラッシュドライブは搭載できません。
- *2 1KB=1,000バイトとして計算した値です。
- *3 1KB=1,024バイトとして計算した値です。
- *4 3.5型NL-SAS 7.2Krpm 3TB HDD搭載時。
- *5 DKB*10 スロット使用時、ディスクレス構成時【ドライブ接続側インタフェースを搭載しない場合】の値です。
- *6 DBXは24台となります。
- *7 定格電力は、全オプション搭載した、最大負荷時に必要な電力値です。電源設備の設計には、この値を使用してください。
無停電電源(UPS)などの力率は、100%で計算してください(例:450W=450VA)。変動誤差を加味する場合は、この数値を超える場合があります。
- *8 ディスクアレイシステムの床面及びドアから1m離れた位置での測定値(動作時)です。
- *9 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定された消費電力を省エネ法で定める記憶容量で除したものです。
- *10 コントローラシャーシのみ(ディスクなし)の場合です。

 **安全に関するご注意** ●正しく安全にお使いいただくため、ご利用の前に必ず「取扱い説明書」をよくお読みください。

※SANARENAは、日本ユニシス株式会社の登録商標です。
※その他記載されている製品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。

日本ユニシス株式会社

●お問い合わせ先

本社 東京都江東区豊洲1-1-1 〒135-8560

電話03-5546-4111(大代表)

http://www.unisys.co.jp/

Copyright ©2013 Nihon Unisys, Ltd. All rights reserved.

本リーフレットに掲載されている文章、写真、イラスト、画像およびこれらを組み合わせた編集物は著作権法による保護を受けており、これらの著作権は、日本ユニシス株式会社に帰属するほか、第三者の著作によるものである場合は当該第三者に帰属しています。
改良のため予告なしに性能・仕様を変更することがあります。また商品の色は印刷の都合により多少異なることがあります。